

宮城県発達障害者支援センター 所長 (宮城県子ども総合センター)

4月2日は世界自閉症啓発デー

毎年4月2日は、平成19年12月に国連が制定した「世界自閉症啓発デー」です。自閉症をはじめとする発達障害のある皆様の多様性を尊重し、ご家族や地域の皆様がつながり、笑顔でいられる社会を目指した様々な啓発活動が進められています。

宮城県では、観覧車や鉄塔、橋などを彩るブルーライトアップなどのイベントを通じて、発達障害について知っていただき、理解していただくきっかけとなる機会を広げています。こうした取組により、発達障害のある方々の多様性が尊重され、障害の有無に関わらず、共に育ち共に生きる社会の実現に向けて、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながることを期待されます。

あわせて、宮城県ではこれまで成人期と児童期で分かれていた支援体制を見直し、令和8年度からは県発達障害者支援センターに統合し、年齢を問わない切れ目ない支援の充実を図ります。今後も皆様とともに、よりよい支援に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

